R6 地震
3→4年
（パターン②世帯用）

様式１・全世帯提出

管理番号
※市町記入欄

応急仮設住宅の入居期間満了に伴う申出書

令和　　年　　月　　日

石川県知事　様

応急仮設住宅の入居期間満了に伴い、以下のとおり提出します。

届出者	申　込　者		年齢		TEL	
	記　入　者 (申込者と異なる場合)		続柄		TEL	
	応急仮設住宅の 住所（現住居）					
	賃貸型（物件名） 建設型（団地名）					
	現住居の 契約期間	令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日				

被災時の住所・住居の状況等（該当する□にチェック）

被災時の住所		被害区分	□全壊 □半壊 □長期避難（ライフライン途絶等）
住居	□持家 □民間賃貸住宅　□公営住宅		

応急仮設住宅の同居者（申出日時点）

	氏　　名	年齢	続柄		氏　　名	年齢	続柄
1				5			
2				6			
3				7			
4				8			

（1）応急仮設住宅の入居期間の延長について（該当する□にチェック）

□　延長を**希望する**（入居期間内に退去できない）⇒ **裏面へ**
→賃貸型は、延長が認められた場合、現在契約中の物件での再契約が前提となります。

□　延長を**希望しない**（入居期間内に退去する）⇒ **（２）へ**
→建設型は 30 日前までに返還届を、賃貸型は 40 日前までに退去届を提出してください。

（2）住まいの再建方法と予定時期について（延長を希望しない方のみ記入）

①　住まいの再建方法　（該当する□にチェック）			
□自宅を再建 □新築　□修理　□購入	□民間賃貸住宅 □別物件　□継続入居	□公営住宅 □復興公営　□既存公営 □公的賃貸	□その他 （　　）
②再建（退去）の予定時期	令和　　年　　月		

※延長を希望しない方の記入はここまでです。

（3）入居期間内に退去できない理由について（延長を希望する方のみ記入）

（該当する□の**いずれか一つ**にチェック）

再 建 方 法	入居期間内に退去できない理由	添 付 資 料
□自宅再建②	自宅再建を決めており、業者と契約済みだが、工期が長期に及ぶ見込みであるため	○様式２ ○様式４ ○修理の工事発注書又は建築請負契約書の写し
□自宅再建③	自宅再建を決めているが、公共事業等（土地区画整理、地盤改良、液状化対策、その他法律に基づく諸手続き等）の関係で再建を進められないため	○様式２ ○様式４
□民間賃貸住宅①	被災地域（能登地域に限る※）の民間賃貸住宅へ入居したいが、物件が見つからないため	○様式２ ○様式３ ○様式４
□その他②	その他、やむを得ない事情により、仮設住宅の入居期間内に退去できないため （この理由で延長を希望する場合は、必ず事前相談をした上で提出してください）	○様式２ ○様式４

※能登地域：輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町

添付資料とあわせて○○市町○○課に御提出ください。
提出期限：令和　　年　　月　　日（　　）

様式２・延長希望の世帯が提出

再建状況申出書

様式１で選択した再建方法の確認項目（□）にチェックしてください

【自宅再建用】

■ 自宅再建②	工期が長期に及ぶ見込み
１　自宅再建方法	
□　新築　□　修理　□　購入	
２　契約状況	
□　契約済である（工期：令和　年　月　日まで） →契約書（発注書）等を添付してください。	

■ 自宅再建③	公共事業等の関係で再建を進められない
１　公共事業の地区・公共事業名	
□　地区名［　　］　公共事業［　　］	
２　公共事業内容	
□ 道路　□ のり面　□ 区画整理　□ 液状化　□ その他［　　］	

【民間賃貸住宅用】

■ 民間賃貸住宅①	被災元市町に物件がない
被災地域（能登地域６市町：輪島市、珠洲市、能登町、穴水町、七尾市、志賀町）が再建先の場合のみ延長対象です。	
１　再建を希望している場所	
□ 輪島市　□ 珠洲市　□ 能登町　□ 穴水町　□ 七尾市　□ 志賀町	
２　物件探しの状況	
□　物件を探しているが見つからない	

※能登地域以外を再建先としている場合は選択できません。

※様式３を記入し、あわせてご提出ください。

（申込者氏名） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿	管理番号 ※市町記入欄

【その他用】

■ その他②	その他、やむを得ない事情

1　仮設住宅の入居期間内に退去できない理由

※上記までの延長理由を選択できない場合のみ、記載してください。
「迷っている」、「延長して考えたい」、「利便性がよいので、ここにいたい」等の理由は該当しません。
※この理由で延長を希望する場合は、必ず事前相談をした上で提出してください。

□内容確認のための連絡先

氏名：　　申込者との続柄：

電話番号：

様式３・民賃①希望の世帯が提出

R6 地震
３→４年

再建計画書

様式１で民間賃貸住宅①を選択した方はこちらにご記入ください

入居代表者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

１．再建方針（当てはまるものにチェック☑してください）

再建場所	□ 輪島市　□ 珠洲市　□ 能登町　□ 穴水町　□ 七尾市　□ 志賀町
再建時期	□１年以内　□２年以内　□２年を超える

２．資金計画　自宅再建にあたって無理のない計画を立てていただくため、資金面から再建内容の具体的な検討を深めていただくことを目的としています。

支出	収入
１か月の平均支出（主な支出項目を記載） □ 家賃（　　円） □ 水道光熱費（　　円） □ 食費（　　円） □ 通信費（携帯等）（　　円） □ その他（　　円） その他の内容を記載	１か月の平均収入 □ 年金（　　円） □ 給料（　　円） □ その他（　　円） その他の内容を記載
合計　　円	合計　　円

※目安の金額を記載してください

３．これまでに不動産会社と行ったことがあれば、打合せの内容

相談先	所在地	担当者名	電話番号	相談内容
例：〇〇不動産	金沢市〇町〇番地	〇〇	076-〇〇 -〇〇	希望地区での物件探し。 新しい物件が出れば連絡をもらう予定。

※状況確認等のため、県及び市町から不動産会社等に連絡させていただく場合があります。

４．その他自由記述欄

様式４・延長希望あり世帯回答

管理番号 ※市町記入欄

【住まい再建の意向確認】

入居代表者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※様式1において、「延長を希望する」と回答した世帯のみご回答ください。
※当てはまるものいずれかに☑を入れてください。
※年末に実施していた「住まいの再建意向調査」に代わるものとなります。

１．住まい再建の完了見込について、いずれかにチェックを入れてください。
□１年以内　□２年以内 □２年を超える　□復興公営住宅の入居可能時期次第 □わからない
２．住まい再建の課題について、いずれかにチェックを入れてください。（複数回答可）
□修理業者や建設業者が見つからない □工事・修理完了まで長期間 □工事・修理費用が高額 □希望条件に合う宅地や物件が見つからない □希望条件に合う賃貸物件が見つからない（家賃、間取り等） □希望市区町村の賃貸物件が見つからない □高齢のため借りるときの保証人がいない □住まい再建に必要な費用の計画が立たない □避難指示・集団移転等の方針が不明 □液状化被害の復旧方針が不明 □復興公営住宅の希望立地で入居できるかわからない □復興公営住宅の入居条件に合わない（家賃、立地、収入要件等） □特に困っていることはない □その他（　　）
３．住まい再建の希望場所について、いずれかにチェックを入れてください。
□被災前と同じ住所 □被災前と違う住所だが、同じ市町内 □被災前と違う市区町村　→（　　都道府県　　市区町村　）

※裏面もあります。

４．３で「被災前と違う市区町村」を選んだ方に質問します。 被災前と違う市区町村で再建する理由について、いずれかにチェックを入れてください。（３つまで選択可）
□住まい再建のための物件・土地が確保できない □家族・知人などの人間関係 □希望する仕事・学校が少ない □通勤・通学などが不便 □買い物などの生活環境が充実していない □子育て環境が充実していない □医療・福祉が充実していない □再度災害が起こることに不安がある □その他（　　）
５．世帯の中で主として生計を支えている方の、現在の主な仕事について、いずれかにチェックを入れてください。
□正社員（公務員・団体職員含む）　□自営業（農林漁業者等含む） □パート・派遣社員・アルバイト　□無職 □その他（　　）
６．５の方の収入の種類について、いずれかにチェックを入れてください。
□給与収入　□事業収入（自営業での収入含む） □年金収入　□生活保護受給 □収入なし　□その他（　　）
７．直近１年間の世帯の合計収入の見込みについて、いずれかにチェックを入れてください。
□２００万円未満　□２００万円以上～３００万円未満 □３００万円以上～５００万円未満　□５００万円以上～７００万円未満 □７００万円以上～１，０００万円未満 □１，０００万円以上
８．住まいの再建などに関してご意見があれば自由に記入してください。

意向確認は以上です。回答ありがとうございました。